



みんなでやらいや！ 協働のまちづくり

今月は「なわのわ」と
「支え合いのまち御来屋」です。

**「集まる・つながる・やってみる」ゆるやかな循環を目指して
名和地区に地域自主組織「なわのわ」発足！**

4月14日に「なわほ(旧名和保育所)」で、地域自主組織「なわのわ」設立総会を行いました。

総会では来賓として、竹口町長や杉谷町議会議長の出席のもと、名和地区15集落の区長で構成される評議会により、地域自主組織「なわのわ」が承認され、晴れやかなスタートを切りました。

「なわのわ」のテーマとして掲げたのは、「みんなで繋がるう 結ぼう この名和」です。名和＝縄という発想から、地域のひとと人とを結び、みんなで取り組める活動づくりを目指します。

活動でとりわけ大事にしたいのは、「集まる→つながる→やってみる」の三つがゆるやかに循環することです。人や町の情報が集まる場、気の合う人と出会いつながる場、『やりたい』に挑戦できる場。「なわほ」を拠点に、活気ある場づくりを進めます。

循環をつくるきっかけとしては、「食」を絡めた仕掛けづくりを計画しています。地域の生産者の食材を活かし、気兼ねすることなく誰でも参加でき、楽しめる『一品持ち寄りのごはん会』などを行う予定です。

また、誰でも使える共有キッチン、一日

店長としてお店をひらけるチャレンジカフェ(レストラン)などの設備を整え、名和の台所となるような場づくりを進めます。

初年度は、前述のキッチンをつくるなどの施設改修を実施する予定です。その取り組みはワークショップとして、地域住民にも協力いただきながら、場をつくりあげる過程から、交流を深めていきます。そこで参加された皆さんの声を聴いて、2年目以降の計画づくりへとつなぎます。

ちなみに、活動拠点の「なわほ」の『ほ』には、元保育所として愛着を込めた『保』だけでなく、稲が実るよう成長のある場としての『穂』、地域に足りないものを補える場としての『補』、みんなで歩んでいく場としての『歩』という意味も込めています。

皆さんからのご意見・アイデアのほか、一緒に活動していただける名和地区の方々も募集中です。どうぞ気軽に声をかけてください。

名和のつながりの輪を広げていく「なわのわ」を今後ともよろしく願っています！

◆問い合わせ先 企画課

☎0859・54・5202